

2025年度 大阪府訪問看護ステーション協会（第2回運営委員会）議事録			
日 時	2025年7月16日（水）		14：00 ～ 16：08
場 所	大阪府訪問看護ステーション協会	研修室	
参加者	協会役員 4名 出席者：長濱あかし 松井由加里 松本康代 山口恵子 欠席：高澤洋子（出張） 各ブロック役員 11名／11名 出席者：加波一友 水取恵子 長濱かおり 岩井兵太 我妻いづみ 早川千夏 二條由加里 吉村友美 尾池真理 辻順子 佐田順子 委員会 5名／5名 出席者：奈良裕（学術） 荒木さおり（広報） 久保田牧子（小児） 吉本富美子（災害） 柴優也（精神） 事務局 2名 出席者：後藤貴典 （岡村正美） 合計 出席者 23名		
	司会	松井副会長	記録 後藤（事務局）
	内 容		
	山口副会長司会のもと、第2回運営委員会は定刻に開会した。		
	【報告事項】 1. 定期総会報告 資料1（議事録）を基に6月28日開催の定時総会報告があった。今年度は総会において以下の質問があり、総会に対する積極的な参加が見られたことも報告された。 ・間接補助の執行状況から減額されることによる協会への影響 影響は全くないとの回答 ・カスタマーハラスメント 大阪府相談窓口設置等に関し、行政に対し要望を上げると回答 2. 理事会開催（7月10日） 会長から資料2－1（議事録）を基に理事会報告があった。 1) 協会理念の明確化 資料2－2（協会理念）を基に懸案事項であった当協会の理念が「訪問看護が地域をつなぐ」をコンセプトに決定し、ホームページ上にも公開されていることが報告された。 理念の決定により、今後の委員会等組織も含めその方向付けに有効な指針ができた。 2) 駐車許可制度 資料2－3（府警資料）を基に「駐車許可制度の改正」と「駐車禁止除外制度の開始」につき報告があり、申請基準緩和も含め、ブロックへの周知が呼びかけられた。なお、その他の詳細については大阪府警ホームページが情報提供された。 3) SNS掲載に関するガイドライン(案) HPに掲載 当協会の研修やイベント等につき、講師や関係者からの個人SNSを通じての情報発信につきガイドラインがなかったことが説明された。従来は一律これを認めない立場を協会として採ってきたが、昨今の潮流から顧問弁護士への相談も反映し、ガイドライン（資料2－4）を作成したことが報告された。すでに前回の理事会にて報告済みであり、現在協会ホームページで公開されていることも併せて報告された。 また、理事会での情報提供で、フリー素材をSNS等で使用していたが、急に有料となったため約100万円の請求があった事例が報告された。使用時にフリー素材であっても注意が必要であることが呼びかけられた。		

4) その他

(1)病院経営につき倒産急増の現状

(2)人材確保における紹介会社の利用も要注意

ハローワークとの連携やナースセンターの活用・登録が勧められた。

3. 会員の動向

資料3を基に今年度7月14日時点の会員数(1,069)及び会員入退会状況と各ブロックの内訳が示された。

4. 2025年度事業関連

1) 令和7年度大阪府訪問看護推進事業

期間を7月1日から8月31日する第1次間接補助事業の申請受付が開始したことが報告された。
また本間接補助事業のブロック周知が依頼された。

2) 本会事業(研修進捗状況)

・協会研修・委員会研修組み合わせて受講

(1)精神科訪問看護研修 8/1(金)～8/3(日)

(2) その他研修

①管理者実務実践 7/17、7/24

②管理者レベルアップ研修(リスクマネジメント) 8/23

5. 大阪府予算編成に対する要望

標記につき、府市要望の抜粋(資料4-1及び4-2)を基に、カスタマーハラスメントへの対応を含め次年度予算への要望について説明があった。

6. 活動報告

ブロック運営について

1) 各ブロックからの活動報告

報告書(資料5-1)を基に以下のとおり報告があった。

三 島 スローガン「地域と共に未来をつむぐ 三島ブロック」。

豊 能 会議運営について計画を立案。ハラスメント、倫理において事例検討会も開催予定。

北河内 管理者会で支給業務の困りごとについて国保連の指摘についてなど情報提供。

中河内 スローガン「つながりを身近に感じる中河内」。

遠方の医師による指示書についての情報提供

市 北 十三市民病院緩和ケア病連の主治医と師長の挨拶と説明、交流会。

7/9 ナースセンター就職相談会の報告。

市 西 スローガンは昨年同様「つながろう～市西らしくをあたらしく～」

管理者会報告(災害担当者の決定・広報用写真の収集依頼・教育ST/ACP研)

市 東 スローガン「暮らしを支え、命を守る訪問看護」?

管理者会は年4回開催予定。

市 南 役員会は管理者会の困りごとの解決の場とする

協会ホームページを活用したブロック運営について

堺 スローガン「もっとつながる堺の訪問看護」

イベント:浜寺ローズカーニバル(5/18)。研修:堺市防災センター体験研修(8/9)

南河内 スローガン「つながり ささえ 地域を守る 南河内」

役員会、管理者会は子年度から4月から開催。

泉 南 スローガン「地域のステーション同士が支え合い、良質な医療を継続する」

6) 各委員会からの活動報告

報告書（資料５－２）を基に以下のとおり報告があった。

学 術 委員会報告（6/18）。第7回学術集会の進捗。演題13題。

小 児 12/13研修「子どもと家族に寄り添う小児訪問看護～実際の支援事例から考える～」

災 害 災害設置ST50ヶ所から57ヶ所へ増設。6/23設置ST向け説明会実施。

精 神 9/27「精神科訪問看護師が教えるカスハラ対策」

広 報 「ささえあい総会号」8月中に送付。ささえあいアンケートへの協力依頼

7）その他部会等からの活動報告（担当副会長）

（1）新卒訪問看護師育成部会

長濱会長から進捗報告。

（2）2025年度教育ステーション事業

松井福会長から資料8を基に教育ステーション事業の現時点実績報告およびブロック内での共有が依頼された。

（3）小児訪問看護推進部会

松本副会長から、医ケア児の研修予定につき報告。

（4）訪問看護実態調査検討委員会

松本副会長から今回は発達障害についてのアンケートを追加。質問票郵送は8月を予定。

（5）訪問看護多機能部会

山口副会長から8/26の交流会について報告。また1/25には厚労省の看護官を招いた研修を企画。

（6）訪問看護ステーションにおけるリハビリ対策検討部会

6/20心臓リハビリ研修会報告。113人参加。10/23交流会予定。

（7）まなびプロジェクト会議

長濱会長から会議の設置趣旨の報告。

その他

①第10回大阪府訪問看護シンポジウム2025開催日程

2025年11月22日（土）大阪府医師会館2階ホール

テーマは「ハラスメント」で検討中。

【情報交換・情報提供】

1. ナースセンター就職相談会の事業所募集の件

資料6の開場配布用求人票を基に説明があり、募集の際は利用が呼びかけられた。

2. 8/2看護の日イベント（市南ブロック対応）

ナーシングアート大阪で「看護のお仕事体験してみよう」イベントの周知呼びかけ。

3. 大阪府からのお知らせ

以下、説明と報告があった後、申請が呼び掛けられた。

（1）大阪府生産性向上・職場環境整備等支援事業の交付申請受付開始

（2）大阪府医療機関等物価高騰対策一時支援金（7/14から）

（3）災害時に役立つゼロエミッション車の導入補助事業の公募開始

4. 2025年度教育ステーション事業進捗一覧（資料8）

松井副会長が報告済みのため省略。

【事務局より】

以下、出席者で確認した。

1. 看護協会からの研修案内チラシ
2. ナースセンターからのチラシ 3通
(就職相談会・復職応援セミナー)
3. 精神科訪問看護師が教えるカスハラ対策チラシ
4. 看護協会からの理事会配布セット
5. 名刺配布

【検討事項】

1. 加波氏からの質問

以上をもって、司会は閉会を宣し、会議は終了した。

次回日時	2025 年 9 月 17 日 (水) 14 : 00～ 協会研修室
議 題	